

機械器具 47 注射針及び穿刺針  
管理医療機器 導入針 JMDNコード:70194000

## TSK ガイドニードル

### 再使用禁止

文書管理番号 ATT-CGN-J03

#### 【警告】

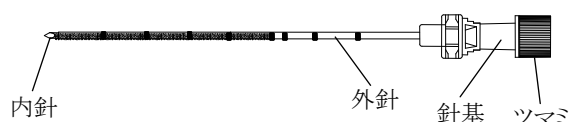
- ・本製品を穿刺の際、針は慎重に進め、針基部分まで穿刺しないこと。  
[組織の損傷や、本製品が破損するおそれがある。]
- ・本製品を穿刺中に骨に当たる等により強い抵抗を感じた場合、無理な力で前進、操作しないこと。  
[針の曲がり、折れのおそれがある。]

#### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

##### <構造図(代表図)>



##### <材質>

針管:ステンレス

##### <仕様>

JIS T 3321 (誘導針)を準拠する。

#### 【使用目的又は効果】

本製品は、治療又は診断用の処置針を体内へ導入するときの補助に用いる、又はカテーテル、ガイドワイヤーの配置及び操作を目的として体内へ導入する一回限りの使用で使い捨てる穿刺針である。ただし本製品自身が薬液注入及び排液に用いること、直接処置すること及び骨組織を穿刺することは除く。

#### 【使用方法等】

1. 穿刺部位の皮膚を消毒する。
2. 汚染に注意して包装内から本製品を取り出し、プロテクターを外す。
3. 超音波(US)画像ガイド下等で、穿刺ルートを確認する。
4. 局所麻酔を行う。
5. 目的部位の手前まで穿刺する。
6. 内針を附属するものは内針を抜去し、目的の手技を行う。
7. 手技終了後、本製品の針管を慎重に抜去する。

##### <使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・予め併用する器具が通ることを確認すること。又、併用器具の操作方法等についてその添付文書を確認後使用すること。
- ・二重針タイプの場合は内外針基が正しくセットされていることを確認すること。また、穿刺をする際は、内外針基を必ず保持し行うこと。
- ・ガイドワイヤーやカテーテル等を送り込んだ後はそれらを針管内で引き戻さないこと。  
[ガイドワイヤーやカテーテル等が破損するおそれがある。]
- ・内外針には直接手を触れないこと。
- ・穿刺の際は、穿刺ルートを慎重に確認すること。

#### 【使用上の注意】

##### <重要な基本的注意>

1. リキャップする必要がある場合には、誤刺に注意すること。
2. 使用直前に開封して使用すること。
3. 使用後は、医療機関内の手順に従い適切に廃棄すること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### <保管方法>

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避け清潔に保管すること。

##### <有効期間>

- ・適切な保管方法が保たれた場合、個包装に記載の使用期限を参照すること。
- ・保管には十分注意し使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社タスク (添付文書の請求先)  
電話:0282-27-8426 FAX:0282-27-1943